

令和元年度 第2回小松市入札監視委員会の審議の概要

| | | | |
|--------------------------|---|----|--|
| 開催日及び場所 | 令和2年1月27日(月) 小松市庁舎 低層棟4階 第3委員会室 | | |
| 委員 (委員数4名) (出席者4名) | 委員長 潮津 勇 委員 石田京子 委員 高見健次郎 委員 宮島昌克 | | |
| 会議次第 | 1 開会 2 議題 (1) 前回委員会の検討事項 (2) 審議事案 審議対象案件の審議 3 閉会 | | |
| 審議対象期間 | 平成31年4月1日～令和元年9月30日 | | |
| 抽出案件 | 7件 | | |
| 物品 | 指名競争入札 | 1件 | ・体外衝撃波結石破碎装置 |
| | 指名競争入札 | 2件 | ・市道出村西尾線 出村橋撤去工事 ・小松市立今江小学校マンホールトイレシステム設置工事 |
| 工事 | 条件付き一般競争入札 | 2件 | ・小松市立松東みどり学園校舎建設工事(建築) ・農業集落排水事業(機能強化)日末地区 施設改築工事 |
| | 随意契約 | — | |
| 委託 | 指名競争入札 | 1件 | ・東部污水ポンプ場 ポンプ設備増設詳細設計業務 |
| | 条件付き一般競争入札 | — | |
| | 随意契約 | 1件 | ・固定資産(土地)評価替え支援業務 |
| 委員からの意見・質問 それに対する回答 | 意見・質問 | | 回答 |
| | 別紙のとおり | | 別紙のとおり |
| 委員会による報告 又は意見の具申 | ・医療機器は特殊性があるが、客観性のある入札をすること | | |

委員からの意見・質問、回答等詳細は次のとおり。

| 委 員 | 小松市事務局 |
|---|---|
| <p>2</p> <p>(2) 審議事案</p> <p>審議対象案件の審議</p> <p>随意契約</p> <p>◎固定資産（土地）評価替え支援業務</p> <p>○当初一般競争入札で業者が決定しているが、違う会社が落札していたら違うシステムになっていたのか。</p> <p>○金額はこちらから提示して決まるのか。契約額はどやうやって決まるのか。</p> <p>○システムライセンス保守は毎年かかるのか。費用は毎年変わらないのか。</p> <p>○他市等の委託状況の費用比較を確認しているのか。</p> <p>○毎年契約しているが、毎年必要か。</p> <p>○他市の金額から平準的な金額は出していないのか。</p> <p>○年々委託料が上がってきている。増加の理由は。</p> <p>○どの作業量が増えたのか。</p> <p>○範囲を増やすとどうなるか。</p> <p>○毎年金額が上がっているが、正確なものでてくるだけか。</p> <p>○諸経費60%とあるが、これは実質の人件</p> | <p>●はい。</p> <p>●予算要求時に業者から参考見積りをもらいます。予算の範囲内に納まるように発注内容を決めます。</p> <p>●はい。</p> <p>●はい。当初発注時に行ないました。</p> <p>●3年毎の評価替えに向けた作業内容を1年毎に行なっているため毎年しています。</p> <p>●今はしていません。</p> <p>●同じ2年度目の作業で比較してみますが、作業項目は同じですが、作業量を増やしており、また人件費も上がってきているためです。</p> <p>●小松市域を業者と市の範囲をわけて作業しているうち、業者の範囲を増やしています。</p> <p>●評価の精度が上がります。</p> <p>●そうです。</p> <p>●測量の諸経費を使っています。</p> |

費ではないのか。

○主任技師の単価が一番高い。この単価単位は。

○各種打合せで「12.0」とあるが実績は。

○1日の打合せなのか。

○半日になったときの人件費はどうなっているのか。そこで人件費をおさえられるのではないのか。

○委託内容は市が決めて、その内容は仕様に反映されているのか。

○個々の作業の金額が妥当か検証しているのか。適正金額かどうか査定したほうがよい。

○人件費は5%ほど上がっているものなのか。通常5%も上がらないのに上がる見込みで見積がでている。こういう所をチェックして費用を抑えるようにしてはどうか。随契がいつまで続くことになるか考えたうえで発注した方がよい。

○市の業務の合理化のために始めた業務だと思うが、合理化が図れているのか検証してみてください。安く発注できるよう努力してください。

一般競争入札

◎小松市立松東みどり学園校舎建設工事（建築）

○一社入札となった背景は。

●一日あたりの単価です。

●定例会が月1回、随時の打合せもあり、現段階で10回しています。

●半日の時もあります。

●はい。

●予算要求時と請負時の時点が違うため、仮定で上げてきていると思われます。

●技術者がいないこともあるが、価格があわず利益が見込めないからではないかと思われます。

○市としては仕方ないと思ってるのか。何か対応が必要と考えているのか。

指名競争入札（物品）

◎体外衝撃波結石破碎装置

○予定価格決定のための参考見積は一社だけか。

○機械の選定方法は。

○参考見積の業者の選定理由は。

○見積は1社からとるものなのか。

○他の5社は高い。事前見積出したところが有利に見える。

○1社の見積を信じてやっていることの検証が必要。

○機器を決めたのはドクターか。事務局も提案してちゃんとしたプロセスを経てやればいい。

○予定価格を事前に出さないのか。なぜ出さない。

○出せば他社が安くいれる可能性はあるのか。

●複数の応札があることが望ましいが、適正価格の上限が予定価格なので落札になるだけでもよい。

●はい。

●医師等の意見です。患者が寝たまま施術できるものにしました。

●当初3機種の見積をもらいましたが、ドルニエの見積を持ってきたのが、その業者だったからです。

●最初にメーカーに声をかけた業者とやり取りをずっとしていくことが多いです。他社がメーカーに声かけしても辞退されるのか。

●メーカーが他社への見積をどう出しているのかわかりません。

●はい。

●ドクターと事務局で他メーカーの金額や値引率等を話し合い決めています。

●出していません。定価に対する値引率が高いためです。予定価格を出さない方が安くなる可能性があるためです。

●何とも言えません。

○予定価格の公表の規定はあるのか。

●ありません。

○入札といいながら随契に見える。競争原理が働く仕組みにしたほうがよい。

●参考見積りを増やす等検討をさせていただきます。

○通常1社と言っていたが、取られたほうは1社とわかっているのか。見積の段階で決定まで決まるよう。

●仕様は入札通知まで公表しません。機種選定の段階で競争させています。自分の機械になる可能性は入札までわかりません。

○メーカーに最初に話しに行ったところがそのままなのか。

●その傾向が高いです。

○このような機械の保守は。1年保証の後はどうするのか。

●毎年保守している。それが落札した業者になるとは限りません。安くなるように機器の保守をまとめて入札しています。

○どのメーカーの機器も保守できるのか。

●メーカーから来るので大丈夫です。

○他の病院の入札方法は調べているのか。

●調べているところですが、近隣の病院は予定価格を事前公表していないようです。医療機器は特殊なので、公表することで逆に高止まりするのではないかと思います。

○見積をとった以外の所が落札した例があるのか知りたい。今後の結果を調べてみてほしい。

●大きいものは財政課と調整しています。それ以外は院内で決めています。

○大きい医療機器の導入や以前新聞に載っていた顔認証システム導入は病院だけで決めているのか。

一般競争入札

◎農業集落排水事業(機能強化)日末地区 施設改築工事

○特になし。

一般競争入札

◎東部汚水ポンプ場 ポンプ設備増設詳細設計業務

○技術者不足での再入札とのことだが、管理・照査どちらがと言うことはないのか。

●はい。この部門の技術者が少ないからです。

○オリパラ・新幹線工事が過ぎれば不調は収まるのか。何か時代背景があるのか。

●東日本大震災以降、下水の普及促進及び耐震化等設計部分の技術者需要が多いため辞退が多いのだと思います。

○辞退理由は入力か選択か。

●任意入力です。

○辞退理由が今後の指名選定に影響するか。

●ないです。

○前に受注しているととりやすいとかあるのか。

●前回の業者ではないが、市内で実績がある業者です。

指名競争入札

◎市道出村西尾線 出村橋撤去工事

○率先してやりたい工事ではなかったのか。工事場所も影響しているのか。

●そう思います。

○1回目で応札、2回目で辞退はありえるのか。

●はい。時期がずれるので、技術者等の不足になることもありえる。

○工事内容から下請に出すことになるため辞退が多いのか。

●そう思います。

指名競争入札

◎小松市立今江小学校マンホールトイレシステム設置工事

特になし。